

令和4年度「きょうと府内定着等推進事業(企業連携PBL)」選定事業

	事業名	大学名	指導責任者		連携 企業・団体名	概要
			学部学科	氏名		
1	ビジターセンター×京大×未知プロジェクト	京都大学	フィールド科学教育センター 芦生研究林	石原 正恵	一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会	令和4年に包括連携協定を締結した京都丹波高原固定公園ビジターセンター運営協議会の事務局である南丹市美山観光まちづくり協会と連携し、自然環境や文化に関する研究成果やデータを蓄積して、展示や学習会のコンテンツ充実を図る。また、地域住民と研究者や学生の交流会を開催し、地域の発展に寄与する地域人材の育成等を目指す。さらに、学生が主体となって商品開発のための企画書を作成し、制作と販売を実施する。
2	IT・SNSを活用した地域資源ブランド「京・美山 芦生原生林」の開発と農産品生産組合商品の販売数量拡大プロジェクト	京都大学(代表) 山口大学	フィールド科学教育センター 芦生研究林	石原 正恵	芦生わさび生産組合	南丹市美山町芦生地区にある芦生わさび生産組合と協働し、森の生態学や経営学の観点から、製品の販路確立や広報活動の可能性等を検討することで、同組合の生産品の販売力・生産力を増強し、3年間で現在の4倍にすることを目標とする。
3	地域社会に貢献するカーボンニュートラル技術の社会実装	京都大学	エネルギー科学研究科 エネルギー社会・環境科学専攻	尾形 清一	株式会社ティーオービー	太陽光発電事業の企画設計等の業務を実施する株式会社ティーオービーと連携し、農業生産と再生電力の併産を可能とする営業型太陽光発電という技術スキームを活用して、地域社会の課題解決を可能とする事業スキームやビジネスモデル等を構築することを目標とする。
4	地域創生Tech Program -京都府北部を舞台とした課題解決型プログラム-	京都工芸繊維大学	工芸科学部 地域創生Tech Program長	桑原 教彰	株式会社緑土 株式会社アカツキ 製作所 若宮神社 株式会社ワタマサ	地域創生Tech Program専門科目「地域課題導入セミナーⅡ」「地域創生課題セミナーⅡ」において、学生が解決策の策定、実装化に取り組む。また、地域創生Tech Program専門科目「地域創生課題セミナーⅠ」において、学生が解決策の策定に取り組む。
5	デジタル化時代における持続可能な観光地域づくりの推進	福知山公立大学	地域経営学部地域経営学科	佐藤 充	夕日ヶ浦観光協会	夕日ヶ浦観光協会と連携し、観光コンテンツの創出や、新たな観光客の掘り起こしなどに取り組むことにより、夕日ヶ浦エリアにおける環境・社会・経済の3側面が調和した「持続可能な観光」を実現する観光地域づくりを推進する。
6	調理プロセスのSNS発信による健康増進と食QOL向上	京都光華女子大学	キャリア形成学部 キャリア形成学科	酒井 浩二	株式会社山田製油	ごま・ごま油などの商品を製造・販売する企業と連携し、同企業の製品の周知や、製品を用いた調理プロセスのSNS発信などを通じて、同企業の認知度を高めるとともに、健康に良い食材を摂取する重要性を社会に広げることに取り組む。
7	次世代の健康生活を支える近距離電動車椅子の有効性の検証・提案と認知度向上	京都光華女子大学	キャリア形成学部 キャリア形成学科	酒井 浩二	京都ダイハツ販売株式会社	高齢者等の移動を支援する電動車椅子を販売する企業と連携し、学生の視点から、電動車椅子の有効性について理解・分析し、その情報発信を行うとともに、高齢者を含む歩行困難な人が負担なく安心して近距離移動できる社会の実現を目指す。
8	日本酒づくりを通じた若い女性ファンの拡大と伝統産業の継承	京都光華女子大学	キャリア形成学部 キャリア形成学科	呉 鴻 金治 宏	招徳酒造株式会社	日本酒の製造会社と連携し、新商品の開発・商品化や市場ルート開拓などに取り組むことにより、若者の日本酒ファンの獲得と伝統産業としての酒造りを継承することを目指す。
9	廃棄処分対象となるウェディングドレスのアップサイクルによる産業廃棄物の削減とSDGsに対応した環境配慮の啓発	京都光華女子大学	キャリア形成学部 キャリア形成学科	宮原 佑貴子	高見株式会社	使用済みウェディングドレスのリサイクルによって、ブライダルシーンで使用できるアップサイクルアイテムを学生が考案し、メーカーとともに製造し、婚嫁衣装を廃棄処分することなく自社において循環するリサイクルシステムの構築を目指す。
10	えいでんアート	京都精華大学	デザイン学部 プロダクトデザイン学科	米本 昌史	叡山電鉄株式会社	京都精華大学と叡山電鉄(株)との包括連携協定を契機に、叡山電鉄の魅力を様々なアートで表現する「えいでんアート」プロジェクトを実施し、電車をテーマにした学生等によるアート作品を沿線地域で展開することで、電車を軸とした沿線地域の活性化と魅力向上を図る。
計	10事業	6大学			13企業・団体	